

日本社会保障法学会会報 第37号

発行日：2014.9.1 発行人：秋元美世 編集人：新田秀樹 発行：日本社会保障法学会
本部事務局住所：〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1 中央大学法学部 新田研究室気付
Tel：042-674-3216 Fax：042-674-3133 E-mail：sslaw@tamacc.chuo-u.ac.jp
URL：http://www.jassl.jp/ 会員数：540名（2014年9月1日現在）

第66回秋季大会開催案内 事務局長 新田秀樹（中央大学）

日本社会保障法学会第66回秋季大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加いただけますようお願い申し上げます。

- ・ 日 時：2014年10月18日（土） 9：00～17：00
- ・ 会 場：静岡大学 静岡キャンパス（〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷 836）
大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾の地図をご参照ください。
個別報告会場：人文社会科学部棟 B 棟 301 講義室
総会・シンポジウム会場：人文社会科学部 大講義室
- ・ お問い合わせ先 Tel：054-238-4269（国京則幸 研究室）
- ・ 大会次第（詳細につきましてはレジュメ集をご覧ください。）

受付開始…………… 9:00
開会…………… 9:30

個別報告

○川久保寛（神奈川県立保健福祉大学）…………… 9:30～10:30
「ドイツ介護保険制度における保険料率の法定の意義～成立・改正における議論を参照して～」
司会：加藤智章（北海道大学）

共通テーマ・シンポジウム

「診療報酬による医療保障の規律—国際比較と日本の対応—」

司会：片桐由喜（小樽商科大学）、水島郁子（大阪大学）

○西田和弘（岡山大学）…………… 10:40～11:00
「シンポジウムの趣旨と構成」

○加藤智章（北海道大学）…………… 11:00～11:40
「保険診療における当事者関係と診療報酬—フランスを中心に—」

○国京則幸（静岡大学）…………… 11:40～12:20
「診療報酬と給付の範囲—イギリスのNHSを中心に」

総会・開催校あいさつ・奨励賞授与 …………… 12:20～12:50

休憩（昼食） …………… 12:50～13:50

共通テーマ・シンポジウム（続き）

○田中伸至（新潟大学）…………… 13:50～14:30
「診療報酬制度の構造と診療報酬決定過程—日本とドイツを例に」

○島崎謙治（政策研究大学院大学）…………… 14:30～15:10
「診療報酬による政策誘導」

休憩 …………… 15:10～15:30

○シンポジウム…………… 15:30～17:00

大会終了 …………… 17:00（予定）

【大会参加者へのご案内】

※同封の大会出欠確認はがきに必要な事項を記載の上、**2014年10月8日（水）**までにご返送いただきますようお願いいたします。

※昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「2. 昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1000円です。なお、昼食券を申し込みされた方は必ずご購入ください。

※懇親会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 懇親会」の「出席」に○をつけてください。懇親会の参加を希望された方は、大会当日、受付にて懇親会券を購入してください。代金は7000円です。懇親会の会場は、「ホテルアソシア静岡」（JR静岡駅北口前）です。

・ホテルアソシア静岡：〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町56番地 Tel (054) 254-4141

※本大会においては、大会時間中の一時保育を実施します。この一時保育は、株式会社MKスクエア (<http://www.mksquare.jp/index.html>) の保育スタッフが、静岡大学の学会会場近くに設置されている保育施設「たけのこ」にて、保育を行うものです。利用料金や申込方法については、9月10日（水）までに学会ウェブサイトでお知らせしますので、ご利用希望の方はご覧ください。この件に関するお問い合わせは、増田幸弘会員（日本女子大学）及び関ふ佐子会員（横浜国立大学）の両方をお願いいたします（連絡先のメールアドレスは学会会員名簿をご参照ください）。

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 加藤智章（北海道大学）

第67回春季大会は、近畿大学東大阪キャンパスにおいて2015年5月16日（土）に開催されます。江口隆裕理事、丸谷浩介理事を中心に、「高齢年金保険法の基本問題(仮)」をテーマにシンポジウムを開催する予定です。また、個別報告については、現在募集中です。

第68回秋季大会は、東北大学において2015年10月17日（土）に開催される予定です。現在、「社

会保険における使用者の責任(仮) (担当：加藤)と「日韓社会保障比較—差異と同質性の背景—」(担当：片桐由喜理事)をテーマに2つのミニシンポジウムの準備を進めています。68回秋季大会についても、個別報告の申し出は現在のところ、ありません。

学会で取り上げるべきテーマなどにつき会員の方からのご意見をお待ちいたしております。また、個別報告についても随時エントリーを受け付けています。(宛先：katotomo@juris.hokudai.ac.jp)

(若手会員の文献リスト作成に関して)

企画委員会では、今後の企画立案に役立てるとともに、若手会員(40歳未満もしくは大学院入学後10年未満の会員)の業績を広く紹介するため、文献リストを作成し、学会のホームページに掲載します(当学会誌掲載のものは除く)。つきましては、企画委員会の情報収集能力に限界があるため、上記要件に該当する論文・著書の現物またはコピーを下記にお送り頂ければ幸いです。なお、お送り頂いた論文・著書等は返却いたしませんのでご了承下さい。

〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目

北海道大学大学院法学研究科

加藤智章 (katotomo@juris.hokudai.ac.jp)

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 加藤智章 (北海道大学)

学会誌投稿論文を募集しています。ふるってご応募ください。募集要領は下記の通りです。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。
- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法等については、学会誌編集委員会で決定します。
- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000字(200字詰め原稿用紙70枚)以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約(200語以内)を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、コピーを含め3部提出してください。提出された原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。
- 9 締め切りは、2014年9月30日(必着)とします。
- 10 投稿原稿は、学会事務局「論文審査委員会」宛に、簡易書留にてご送付ください。

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

中央大学法学部 新田研究室気付

日本社会保障法学会事務局「論文審査委員会」宛

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 西田和弘 (岡山大学)

- 学会誌 30 号の原稿締め切りは例年どおり 12 月 20 日ですので、関係する会員におかれましては締め切りの厳守をお願いいたします。また、65 回春季大会報告者の方並びに 66 回秋季大会報告予定者の方には秋季大会終了後を目途に執筆要領をお送りいたしますので、文献の引用形式等につき要領を遵守していただけますようよろしくお願い申し上げます。
- 学会誌 30 号には学会員が執筆した書籍 (2014 年 1 月から 12 月までに出版されたものに限る) の出版案内を掲載する予定です。該当書籍についての情報がありましたら、編集委員長の西田までメールにてご連絡ください。(宛先: knishida@law.okayama-u.ac.jp)
- 66 回秋季大会では、学会当日の昼食休憩時に編集委員会の開催を予定しております。詳細については追ってメールにてお知らせしますので、編集委員の方はご承知おきください。

学会誌 29 号掲載の質疑応答に係る校正ミスについてのお詫び

編集委員長 西田和弘 (岡山大学)

- 本年 5 月に発行された学会誌 29 号に掲載いたしましたシンポジウムの質疑応答中、古橋エツ子会員ご発言部分に校正ミスがございました。お詫びして訂正いたします。
<該当頁は 77 頁>
(誤) レコード提出
(正) レポート提出
- 再発防止のため学会誌 30 号より編集方法を見直すことといたしました。

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2014 年度 5 月定例理事会

- 日時: 2014 年 5 月 23 日 (金) 16:00~18:00
- 場所: 大阪大学 豊中キャンパス 大阪大学会館 セミナー室 1
- 議事内容
 - ① 第 65 回春季大会の運営について (略)
 - ② 第 66 回秋季大会の運営について (略)
 - ③ 第 67 回春季大会以降の運営について (略)
 - ④ 学会誌投稿論文・奨励賞について (略)
 - ⑤ 学会誌編集委員会より
西田編集委員長より、学会誌 29 号が刊行された旨の報告があった。
 - ⑥ 2013 (平成 25) 年度決算・2014 (平成 26) 年度予算について
新田事務局長より 2013 年度決算について報告。監査報告を受けて承認。
新田事務局長より 2014 年度予算 (案) について説明。理事会において承認。
 - ⑦ 各委員会等より (略)
 - ⑧ 入会者承認、退会者報告 (略: 下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください)
 - ⑨ その他
新田事務局長より第 17 期理事・監事選挙の実施について報告・説明があり、選挙管理委員会の設置が承認された。選挙管理委員は、原田啓一郎会員 (駒澤大学)、小西啓文会員 (明治大学)、川久保寛会員 (神奈川県立保健福祉大学) の 3 名。

○2014年度7月定例理事会

- ・日時：2014年7月12日（土）16：00～17：45
- ・場所：東洋大学 白山キャンパス 6号館 第3会議室
- ・議事内容
 - ①第66回秋季大会の運営について（略）
 - ②第67回春季大会の運営について（略）
 - ③第68回秋季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌投稿論文について（略）
 - ⑤学会奨励賞について
良永彌太郎審査委員長より、2014年度奨励賞候補作について審査結果の報告があり、了承された。
 - ⑥学会誌編集委員会より（略）
 - ⑦各委員会より（略）
 - ⑧第17期理事・監事選挙について
新田事務局長より第17期理事・監事選挙の実施について報告・説明があり、選挙実施要項が承認された。
 - ⑨入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）
 - ⑩その他（略）

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

- ・2014年5月23日（金）、7月12日（土）の定例理事会で、次の方々の入会が承認されました。（順不同、敬称略）
青木志帆（兵庫県弁護士会）、奥貫妃文（相模女子大学）、高野亜紀（中西・高野法律事務所）長岡健太郎（パークアベニュー法律事務所）、伊藤善典（一橋大学）、白川泰之（新潟大学）
- ・2014年5月23日（金）、7月12日（土）の定例理事会で、次の方々の退会が報告されました。（順不同、敬称略）
石橋洋、平岡蕃、永井淑子、稲田収、石倉康次、一戸真子、河合研一、土屋和子、堂田俊樹、朴貞勲、平尾良治、福島淳、堀池祐三、森克己、若林香苗、今里佳奈子、高塚彩恵、葛西まゆこ、天野拓

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1号から12号までは委託事務局に、13号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1号から12号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第67回春季大会は、2015年5月16日（土）、近畿大学にて開催される予定です。